

理科キッチン

明日のレシピ
ろう

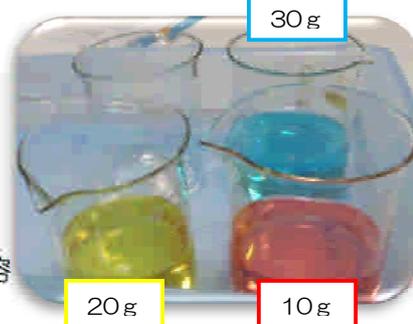
準備するもの

ビーカー4つ、食塩、3色の食紅、
ピペット



食塩水を作ろう

- ① 400ml の水をそれぞれビーカーに入れましょう。
- ② 400ml の水に食塩をそれぞれ、10g・20g・30g 入れて溶かしましょう。
- ③ できた食塩水にそれぞれ色を付けましょう。



虹を作ろう

- ① ビーカーに塩を 10g 溶かした食塩水を入れましょう。
- ② ピペットを使って、ビーカーの底から塩を 20g 溶かした食塩水を入れましょう。
- ③ 同じように、ビーカーの底から塩を 30g 溶かした食塩水を入れましょう。
- ④ 虹はできたかな！？

※ピペットをビーカーの底に付けたまま、できるだけあわてず、ゆっくりやりましょう。



なぜ虹ができるの？

水に食塩を溶かすことで、その水溶液の密度が上がります。つまり、食塩の濃度が高い水溶液は密度が大きいことになります。

密度の小さい食塩水(10g)は上に浮かんでいき、密度の大きい食塩水(30g)は下に沈んでいくのできれいな色の層ができるのです。

チャレンジ！！

虹の層を増やしてみよう。食塩水の濃度を自分で変えて何層もの虹を作れるかな！？

にじが
できた～

